

2022年6月28日

第156回定時株主総会 事前質問へのご回答

2022年6月24日(金)の第156回定時株主総会の開催にあたり、事前に株主様専用ウェブサイトにていただいたご質問の中から、株主の皆様のご関心の高かった事項について、以下の通り、ご回答申し上げます。

ご質問をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

Q1. マツダ車のデザインに関する考え方・今後の方向性について

A.

当社は、2010年より『魂動』というデザイン哲学のもと、生命感溢れるダイナミックな造形のデザインのクルマを世に送り出してきました。この間、多くのお客様からの支持を頂戴し、マツダデザインの評価は高まって参りました。今日、デザインはマツダのブランド価値の中の大きな資産になっていると考えています。

当社は、絶えずその価値を継続的に進化させていくよう取り組んできており、CX-60などの新型商品では、日本の美意識を礎とした『新たなエレガンス』の表現を探求しています。

今後とも、日本の美意識や上質さをベースに、マツダ独自のデザインを創造し、その魅力にさらに磨きをかけてまいります。

Q2. 株主総会資料の電子提供制度について

A.

株主総会資料の電子提供制度とは、株主総会資料を、原則として、会社のウェブサイトでご覧いただくこととなる制度です。具体的には、これまで株主の皆様へ送付しておりました招集ご通知は会社のウェブサイトに掲載し、株主様にはそのウェブサイトのアドレスと総会の日時・場所等の情報のみを書面で通知させていただくこととなります。会社法の改正により、上場会社には一律に本制度が適用されることとなりました。

なお、引き続き、書面で招集ご通知の送付を希望される株主様は、法律の規定により、お取引先の証券会社または当社の株主名簿管理人である三井住友信託銀行でお手続きしていただくことで、従来通り書面で招集ご通知をお受け取りいただくことができます。具体的なお手続き方法については、改正法施行日の9月1日以降に、当社ウェブサイトにてご案内させていただきます。

以上